

今こそ読もう・知ろう! 憲法!



第7回

個人の尊厳を守るための大切な規定

明日の自由を守る若手弁護士の会
橋本 智子

【憲法 24 条】

婚姻は、両性の合意のみに基いて成立し、夫婦が同等の権利を有することを基本として、相互の協力により、維持されなければならない。

②配偶者の選択、財産権、相続、住居の選定、離婚並びに婚姻及び家族に関するその他の事項に関しては、法律は、個人の尊厳と両性の本質的平等に立脚して、制定されなければならない。

「おじいさんとは写真1枚で結婚したのよ。結婚式の日初めて会ったの。写真のとおり男前だったけど、背が低すぎてショックだったわ(笑)」

「親族などからそうした話を聞かされた、あるいは先生自身がこれに近い経験された、という方は実は少なくないのではないのでしょうか。」



「両性の合意『のみ』で結婚できます。誰かの許可は要りません」

※明日の自由を守る若手弁護士の会HP(http://younglawyersfreedom.blogspot.com/2018/01/blog-post_12.html)より転載

「女は父に従え、嫁いでは夫に従え、老いては子(長男)に従え」って、昔は言われてたんだよ、とも。かのキラキラ少女漫画の金字塔「ベルサイユのばら」で、貴族であるオスカルと、その従者(平民)アンドレは、あれほど愛し合っていたけど、結婚は許されませんでした。身分違いの恋に苦しみながら、オスカールを一途に愛し守り続けたアンドレ。もしもあの時代に、日本国憲法24条があったら、2人は幸せになれた……かもしれないでしょう。

規定なのです。「私たちは誰と結婚するの、しないのも、自由。誰がどんなに反対しようとも本人たちさえ合意するのなら、駆け落ちしたって婚姻届は必ず受け付けられる。ふっふ(夫婦、夫婦、夫婦)は対等なパートナー。家庭の中でも、おひとりさまでも、一人ひとりの人格が、生き方が、尊重される」そんなこと、当たり前じゃないかと思いませんか? でも、かつて女性たちは、「女は父に従え、嫁いでは夫に従え、老いては子(長男)に従え」といわれ、男性に支配されてきました。この、男性による支配から女性たちを解放し、家庭の中においても男女は対等だ、女性たちの「個人の尊厳」を守れ、ということを宣言するのが24条です。

「女は父に従え、嫁いでは夫に従え、老いては子(長男)に従え」といわれ、男性に支配されてきました。この、男性による支配から女性たちを解放し、家庭の中においても男女は対等だ、女性たちの「個人の尊厳」を守れ、ということを宣言するのが24条です。それなのに……、いまだに、結婚したら夫の姓を名乗る女性が96%もいます。法律の上ではどちらの姓を選んでもいいことになっているのに、圧倒的に多数の

女性も夫の姓を選んでいくという現実。ここに、差別はないのでしょうか? 最高裁は、差別はないと言っています。ほんとうにそういえるのでしょうか? 妻は年収わずか100万円ちょっとの「扶養の範囲内」の働き方にしてあげば、税金や社会保障制度において優遇されます。女性には経済力を持たず、男性に

「女は父に従え、嫁いでは夫に従え、老いては子(長男)に従え」といわれ、男性に支配されてきました。この、男性による支配から女性たちを解放し、家庭の中においても男女は対等だ、女性たちの「個人の尊厳」を守れ、ということを宣言するのが24条です。それなのに……、いまだに、結婚したら夫の姓を名乗る女性が96%もいます。法律の上ではどちらの姓を選んでもいいことになっているのに、圧倒的に多数の

女性も夫の姓を選んでいくという現実。ここに、差別はないのでしょうか? 最高裁は、差別はないと言っています。ほんとうにそういえるのでしょうか? 妻は年収わずか100万円ちょっとの「扶養の範囲内」の働き方にしてあげば、税金や社会保障制度において優遇されます。女性には経済力を持たず、男性に

女性も夫の姓を選んでいくという現実。ここに、差別はないのでしょうか? 最高裁は、差別はないと言っています。ほんとうにそういえるのでしょうか? 妻は年収わずか100万円ちょっとの「扶養の範囲内」の働き方にしてあげば、税金や社会保障制度において優遇されます。女性には経済力を持たず、男性に

〈はしもと ともこ〉

橋本は夫の姓。この業界では圧倒的なマイノリティです。でも、自分の意思でこの氏を選びました。2003年弁護士登録、同業の夫とともに、ほぼオンナコドモ(+トシヨリ)の事件ばかり、マイペースで仕事をしています。『イマドキ家族のリアルと未来 憲法カフェへようこそ 3 憲法9条の陰でねらわれる24条』(かもがわ出版)、『モラル・ハラスメント ころのDVを乗り越える』(緑風出版)など、いずれも共著。



女性も夫の姓を選んでいくという現実。ここに、差別はないのでしょうか? 最高裁は、差別はないと言っています。ほんとうにそういえるのでしょうか? 妻は年収わずか100万円ちょっとの「扶養の範囲内」の働き方にしてあげば、税金や社会保障制度において優遇されます。女性には経済力を持たず、男性に

10万6千人超の反対意見を無視して 問題だらけの「カジノ誘致計画」議決強行

国への申請を止めさせるため、お手元の署名用紙をご返送ください

3月下旬の大阪府議会と大阪府会「カジノ誘致計画」(大阪・夢洲地区特定複合観光施設区域の整備に関する計画)の国への申請に同意する議決が可決され、併せてカジノ用地にかかる土壌改良費用として790億円もの大阪府負担も決定されました。カジノ誘致の手続きを定めたIR整備法は、公聴会の開催を義務付けることも「住民の意見を反映させるために必要な措置を講じなければならぬ」と明記されています。しかし、公聴会では参加者の9割が反対意見を述べている上に、当会も参加する「カジノ」に反対する大阪連絡会が行った反対署名は昨年未からの短期間にも関わらず10万6千人を超えています。まずは、今月下旬の国への申請を止めさせるために、お手元に残っている署名用紙がございましたら至急、当会へご返送ください。お問い合わせは06(6568)7721で担当・坂元まで。

膨らむ夢洲インフラ整備費用

カジノIR予定地の液状化・土壌汚染対策など	+790億円
万博跡地の液状化・土壌汚染対策など	+788億円
淀川左岸線土壌汚染対策など	+756億円
万博会場大屋根建設など	+600億円
大阪メトロ延伸の地中障害物撤去など	+96億円
夢洲駅増強や周辺道路の拡幅	+33億円
夢洲駅の改札前広場や階段の整備	+30億円

合計約3,100億円

※明るい民主大阪府政をつくる会「機関紙 861号」より転載